

## 出展募集要項

### 小間(スペース)

**出展小間料金**

1小間(3m×3m) **¥350,000**(税別)

**出展規定**

- 基礎パネルは含まれません。スペースのみとなります。
- 高さ制限 5小間以内:3.6mまで  
6小間以上:5.4mまで
- 小間位置の決定  
小間位置につきましては、出展エリア・小間数・申込順・出展製品などを勘案したうえ、事務局にて決定いたします。

### 装飾

展示小間の装飾につきましては出展社にてご準備いただくか、右記のレンタルパッケージ装飾をご利用ください。

※装飾の色・素材・金額等は変更になる場合もございます。詳しくは実行委員会までお問い合わせください。

**Aプラン:1小間 ¥100,000(税別)**

**Bプラン:2小間 ¥150,000(税別)**

**料金に含まれるもの**

- システム壁
- 社名看板(20文字)
- 100Vコンセント(900W、電気使用料込み)
- 蛍光灯40W
- バンチカーペット
- インフォメーションカウンター、パイプ椅子1式

## 出展社向けオプション企画

### 出展社プレゼンテーション

展示会場内にて新製品の発表や各種プレゼンテーションなど、一度に大勢の来場者に対して効率的にPR活動が行えます。また、会場案内図やホームページにもセミナー内容が掲載されるため、認知度も高まります。

・価格 **¥150,000**(税別)  
・形式 【講演時間】30分  
【席数】100席(シアター形式)



### 会場案内図広告

会期中、来場者に配布する「会場案内図」に貴社広告を掲載することで、貴社PR、ならびにブースへの集客を高めることができます。

・価格 **¥100,000**(税別)  
・サイズ 横75mm×縦50mm

### バーコードシステム

バーコードリーダーで来場者バッチのバーコードを読みとることで来場者の名刺情報が収集できます。読み取った来場者情報は会期終了約1週間後にデータにて納品いたします。



・価格 **¥50,000**(税別)/1台

### 公式ホームページバナー

公式WEBサイト内のバナースペースを貴社のPRの場としてご提供します。開催前に貴社の告知をする有効なツールとなります。

・価格 **¥50,000**(税別)

## 開催までのスケジュール



出展スペースがなくなり次第、募集締切とさせていただきます

■ 出展のお申込み・問合せ先  
**ロボット開発技術展事務局**  
(株式会社エグジビジョンオーガナイザーズ 内)  
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町16-15-403

電話 **03-5489-7405**  
ホームページ [www.srobo.jp](http://www.srobo.jp)  
E-mail [info@srobo.jp](mailto:info@srobo.jp)

# SRT

## 展示会出展のご案内

いよいよ待望の横浜開催決定!!

# サービスロボット開発技術展 産業用ロボット開発技術展 ロボットITソリューション展

会期 **2019年**  
**10月17日** 木 **・18日** 金

会場 **パシフィコ横浜**

主催 **横浜ロボット開発技術展実行委員会**

ホームページ [www.srobo.jp](http://www.srobo.jp)



# 開催概要

最新のロボット開発技術が横浜に集結!!

■サービスロボット開発技術展 ■産業用ロボット開発技術展 ■ロボットITソリューション展

会期 2019年10月17日(木)・18日(金)  
10:00-17:00

会場 パシフィコ横浜

主催 横浜ロボット開発技術展実行委員会

後援申請予定 経済産業省、文部科学省、  
神奈川県、横浜市、  
国立研究開発法人新エネルギー・  
産業技術総合開発機構(NEDO)、  
国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、  
国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

協力 パシフィコ横浜  
ホームページ ▶ [www.srobo.jp](http://www.srobo.jp)

急速に発達・発展する注目度の高いロボット産業。本展はロボット開発・導入を促進する専門技術展です。  
テーマが明確なため、目的意識の高い来場者と出展企業との効率的な商談が成立します。  
ロボット開発技術が活発な神奈川県・横浜市で待望の開催決定。顧客開拓・販路拡大にぜひご出展ください。

## 成長産業に貴社技術をPRできる絶好の機会!!

### 商談

- 新製品・新技術を比較検討
- 開発における課題・技術相談
- 見積もり、導入の打ち合わせ

### 出展対象

- **ロボット開発技術**  
サービスロボット、産業用ロボット、協働ロボット 他
- **駆動技術**  
モーター、油圧・空気圧駆動(腕機構、ハンド機構、移動機構、伝達機構)  
アクチュエータ、減速機、軸受け、ベアリング 他
- **認識技術**  
センサー(音声認識、画像認識、周囲環境認識)  
カメラ、情報処理・解析技術、エンコーダ 他
- **判断・制御・AI(人工知能)技術**  
マイコン(言語理解、画像認識、学習機能、通信・制御機能)  
多軸・多関節制御、安全制御システムボード、組み込みシステム、OS 他
- **通信技術**  
無線、ネットワーク、IoT、ビーコン 他
- **システム技術**  
ソフトウェア、アプリ、ROS、インターフェイス  
インテグレーター、コーディネーター 他
- **マイクロ・ナノ技術**
- **その他要素技術**  
バッテリー、電源・動力源、ケーブル、コネクタ、ハーネス  
材料・構造、要素部品 他
- **開発技術関連サービス・コンサルティング** など

### 来場対象

- **ロボット開発メーカー**  
(介護・介助支援ロボット、作業ロボット、  
コミュニケーションロボット、  
セルフトライピングカー、  
ドローン、産業用ロボットなど)
- **医療・介護・福祉機器メーカー、  
自動車メーカー、輸送用機器メーカー、  
航空・宇宙関連企業、  
電気機器メーカー、玩具メーカーなど  
各種製造メーカーの  
設計・開発・製造技術担当者**
- **病院、介護・福祉サービス関連企業、  
建設・土木関連企業、官公省庁、  
大学・研究機関、農林水産業、運輸・運送業、  
物流倉庫、商業施設、ビル、ホテル・旅館など  
各種サービス関連企業などの  
ロボット活用検討企業**

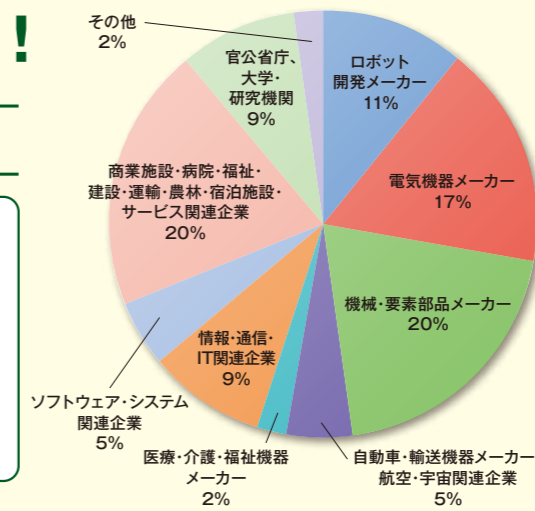
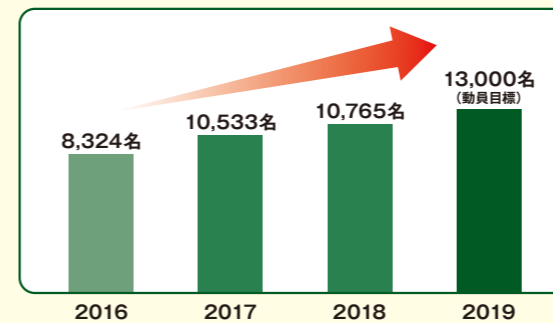


# 参考資料 前回大阪会場風景(毎年6月にインテックス大阪でも開催しています)

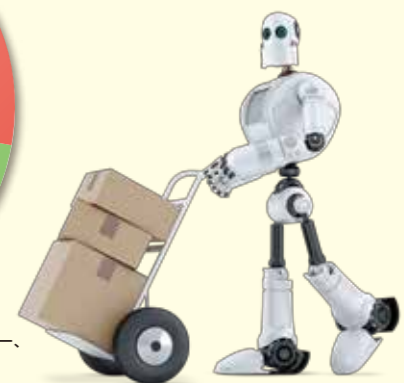


## 来場者は年々増加中!

### 大阪会場来場者数



### 前回大阪会場来場者分析 (前回来場登録アンケートより)



# 最新のロボット、ロボット開発に必要な機械要素・AI・IoT技術、ソフトウェアが一堂に集結！

ロボット技術に注目する開発・導入検討企業に貴社技術をPRする絶好の機会！

会場イメージ図(予定)

レイアウト・内容は変更になる場合がございます



## 出展のメリット

- 1 ロボット開発技術が活発な神奈川・横浜での開催**  
 神奈川県はロボット開発、導入促進において国内でも特に活発な地域です。  
 ロボット開発に意欲的な有力企業が多数集まる地域での待望の開催となるため具体的な商談が行える絶好の機会です。
- 2 成長拡大し続けるロボット産業への取引ルート開拓**  
 今後も益々加速するロボット開発、導入企業に向けて、貴社製品・サービスを提案する絶好の機会です。
- 3 既存顧客はもとより新規顧客開拓に絶好の場**  
 本展には目的意識が明確なロボット開発、導入検討者が多数来場するため、既存顧客のフォローはもとより新規顧客を獲得できるまたとない機会です。
- 4 今後もロボット市場への参入が予想される新規企業、異業種企業といち早く商談**  
 ロボット市場は、様々な企業、業界が注目し、参入が増加している市場です。  
 今後新規参入が予想される新規企業、異業種企業といち早く商談することで、貴社製品・サービスのビジネス拡大を効率よく行えます。

## 来場動員活動

- 1 招待券配布による来場動員**  
 事務局では展示会招待券を下記のような企業のキーマンに直接郵送し来場を促進してまいります。
  - ロボット・機械・機器開発企業の設計・開発・生産技術者  
ロボットメーカー、機械メーカー、電気機器メーカー自動車・搬送機器メーカー 他
  - ロボット活用企業の導入検討者  
各種製造業、医療・介護施設、運送・物流業、食品加工業、建設業、施設管理業、商業施設、サービス業 他
- 2 専門セミナー同時開催による来場動員**  
 業界の著名な講師を招き、多数のロボット専門セミナーを会場内で開催し来場を促進してまいります。
- 3 主要企業への直接訪問、電話による来場動員**  
 各業種の有力企業へ事務局が直接訪問また電話により来場を促進してまいります。
- 4 関連団体、協会、研究所への直説訪問による来場動員**  
 主要関連団体、協会、研究所などに事務局が直接訪問し来場を促進してまいります。
- 5 SEO施策、メール配信による来場動員**  
 本展示会ホームページへの誘導のため、徹底したSEO施策を実施。  
 また来場対象者への定期的なメール配信を行い来場を促進してまいります。
- 6 関連業界紙誌、専門紙誌への告知による来場動員**  
 製造メーカーはもとよりユーザー企業向けの関連業界紙誌、専門紙誌へも告知・リリースを行い来場を促進してまいります。